

ジャッキが入らないお車の補助に

ローダウン車・エアロ装着車に最適

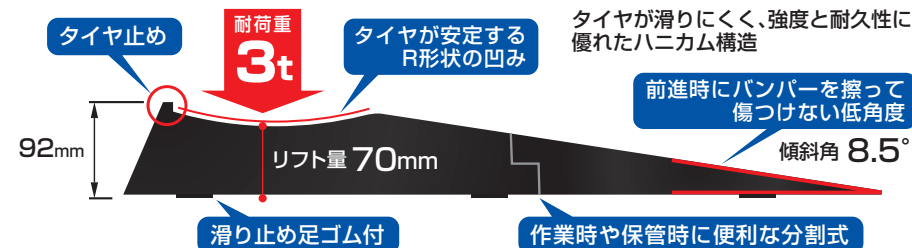
タイヤスロープのみを使用して車両整備などの作業は、絶対に行わないでください。

警告 ※この警告文に従わなかった場合、死亡、または重傷を負う恐れのあるもの。

- 作業の前に車両の周辺に、人や他の車両、物などがいないかをよくご確認ください。
- ご使用前に変形、ヒビ破損等、各部を点検し、異常がないことを確認した後、ご使用ください。また、異常がある場合は使用を中止してください。
- タイヤスロープを組み立てる際は、指を挟まないよう十分にご注意ください。
- 凹凸が激しい場所や雪や砂で滑りやすい場所では使用しないでください。
- タイヤの中心部とタイヤスロープの中心部を合わせてセットし、必ず低速走行でまっすぐ進入してください。
- タイヤスロープ上での急停止、および昇降中にハンドルを激しく回すような方向転換はしないでください。
- 乗り上げた状態で本製品を動かさないでください。動かす場合は車両を本製品から降ろして行ってください。
- 乗り上げた後はギアをパーキングに入れ、確実にサイドブレーキをかけてください。
- 車両の下で作業する場合は、必ずジャッキスタンド等を使用してください。
- 本製品の耐荷重は両方で3トンです。それ以上の荷重をかけて使用しないでください。
- 本製品の改造はしないでください。
- 本製品は業務用として使用することはできません。

注意 ※この注意文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの。または製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。

- 地面の傾斜角が15°以下の舗装された平らな路面で使用してください。軟弱地、傾斜面、凹凸のある場所では、絶対に使用しないでください。
- タイヤの中心が、タイヤスロープ中心を通るように乗り上げてください。
- 他社製メーカーのタイヤスロープと組み合わせて使用しないでください。
- 左右のタイヤスロープに均等に荷重を掛けて使用してください。
- タイヤ止め部にタイヤを乗せないでください。変形および事故の原因になります。
- 足ゴムが消耗または破損した状態でのご使用は、本体が不安定となり危険ですので、絶対に使用しないでください。
- ヒビ、欠損、曲がり等がある破損したタイヤスロープは、絶対に使用しないでください。
- 移動させる時は、引きずらないでください。
- 車両を乗せたまま長期間放置しないでください。
- 屋外に長時間置かないでください。太陽光などで劣化が早まる原因となります。
- 使用の頻度や環境により製品は摩耗・劣化します。定期的に各部の破損等を点検してください。
- 火気の近く、および直射日光が当たる環境下では保管しないでください。
- 収納袋は濡れた状態や湿度の高い環境下で保管すると、カビの発生原因となります。



使いかた（前輪に使用する場合）

- 1 タイヤスロープを組み立てます。(2脚)
- 2 組み立てたタイヤスロープをタイヤの前方にセットします。
- 3 車をゆっくりと前進させます。
- 4 ギアをパーキングに入れ、サイドブレーキをかけます。

指を挟まないよう十分にご注意ください。

タイヤの中心部と、タイヤスロープの中心部を合わせてセットしてください。

周囲に十分注意し、必ず低速で車をまっすぐ前進させ、タイヤ止め部の手前の位置で停止させてください。

作業後 逆の手順で車両を降ろし、タイヤスロープの汚れを拭き取って、収納袋に入れ保管してください。

製品仕様	品番	2255	傾斜角	8.5°
	品名	タイヤスロープ	本体質量	1.9kg(1脚)
	耐荷重	3トン(2脚使用時)	材質	ポリプロピレン
	本体サイズ ※組立時	720mm×200mm×92mm (L) (W) (H)	入数	2脚
	リフト量	70mm	使用温度範囲	-15℃~50℃
			保存温度範囲	-20℃~70℃

※改良のため、予告なく仕様および外観を変更することがあります。 ※本製品は日本で企画・開発し、中国で製造しています。



大橋産業株式会社

〒570-0033
大阪府守口市大宮通3丁目1番14号
TEL (06) 6996-2631(代) 大阪本社 東京支社
URL <https://www.bal-ohashi.com>

梱包内容 ● 本体(2脚) ● 収納袋

